

(20180609 練習メモ)

## 「島よ」

- P5 下の段 Bass「ひれもなく」の[れ]の Es 音、F の音を歌いたい人がいる？ 全員が Es を決めよう
- P6 下の段「あこがれ」の[が] やわらかい鼻濁音で
- P8 第二部の始まりで顔を上げて、表情もガラッと変えて
- P10 Ten.「みすてられた」 [す]→[て]でエネルギー溜めて[ら]に向かう [ら]をつかないように  
Sop.の「そのかなしみ」 [の]→[か] [な] も同様
- P16 Sop.「なぜ なぜ なぜ」 止まらない 前へ前へ
- P19 Bass 最後の「しまは」の[ま] 深い母音
- P23 下の段 「ああ」は感嘆の「ああ！」
- P24「まざりあう」から腹筋使ったとがったアクセント、「しまをかみ」の[か]でタイミング合わせて喋る
- P41 下の段 Bass 子音を立て過ぎて音程なくならないように [かけの]と[ぼり]を別ものにならない
- P45 下の段 内声の Hum.は歌い過ぎない（器乐的に） 最後の Sop.の Hum.はくっきり
- P51 Sop.「みしらぬ」から 一回一回、身体をゆるめ直してブレスたっぷり入れる  
先生の書き込み『Leggatissimo cantabile』を表現しよう
- P52～53 長調 (Dur) の音色で 女声はピアノの 3 連符、16 分音符の入りを聴きながらしっかり伸ばす

◎楽譜を見続けたい ◎指揮者とアイコンタクトをとろう

◎顔を上げて、指揮者との空間、その先のホール客席までの空間を想定して声を飛ばそう

## 「夜明けから日暮れまで」

◎一番の歌詞と二番の歌詞、同じ言葉も多いので、違うところをマークして、見やすく書いておく

◎GP までに、各自音源をフル活用して自主練必至！ 特に男声、甘く見ない！！

◎言葉：

「ひづけへんこうせん」の[へ] 「不思議」の[ふ] など その前の 8 分休符を利用してハッキリ発音

## 「帆を上げよ、高く」

**信長貴富先生、伊東恵司（みなづきみのり）先生にご同席いただきました**

1. 翼よ、お前の空を翔けろ

「かぜを知れ」を均等に。最後の[れ]にアクセントが付いたように聞こえるので頑張らない（特に Soli）

P12 「おまえのなかで」 ピアノの 16 分音符と粒を合せて 1 拍目の 16 分休符で遅れないように

- P12 下の段 男声の O\_\_ の和音 美しくハモって
- P13 男声「しらくもを追いかけ」 解放された喜びを生き生きと表現する  
「夜明けのとりを抜きされ」の[き]は今のテンポであれば、有声に変更
- P15 57小節目の dim. ははっきり減衰する
- P17 「じ ゆ う と」の2分音符は一音一音はっきり
- P20 下の段 練習番号 G の sub.p の部分 ワサワサしない メカニクに無機質な感じで  
Sop.と Ten.の「そらをかける」のリズムを合せて 「そらを」の[そ]で f に(「ける」が突出しない)
- P21 82小節目 全パート揃う最後の「かぜを知れ」は ff (フォルティッシモ) & 山型アクセント  
その前の Bass からの積み重ねは小さ目の f で、粒を立ててメカニクに
- P21 84小節目 確実に cresc. をする (pp→p→mp→mf→f)
- P24~25 松葉 (cresc. dim.) のあるパートはそれを際立たせて  
97小節 O\_\_ の和音が響いたあとに「かぜを知れ」が浮き出てくるような感じに

## 2. 春愁のサーカス

- 哀愁たっぷりに歌う部分とコミカルな部分を歌い分ける p33の「とんがり帽子の」などスパッと変わる  
変拍子は1曲目と違ってあまり機械的に歌わない
- 練習番号 L の Grandioso は 言葉に情感を込めて
- 歌い出し 「春愁の」の2分音符は次の「ピエロ」に向かってフレーズをつくる
- 75小節 「つきにー」の[にー]がタイで繋がるニュアンスを表現  
「照らされて」の下降音型はむしろ cresc. する感じ
- 76小節 4拍目の「魔法ー」を f (フォルテ) で歌うという意味を考えて
- P42 上の段は最後まで ff (フォルティッシモ) 下の段で、subito mf
- P47 練習番号 R は Tempo III (練習番号 O に戻す) ← 少しブレーキかかる感じから accel. していく

## 3. 帆を上げよ、高く

- 1回目の英語 「guide」に向かって大きなフレーズをつくる 「guide you」はレガート
- 57小節の Ten. は4パートの「guide you」、を受けて、はっきり目に入る  
この小節の cresc. はとる(楽譜の変更) 57小節目から cresc.
- 練習番号 J のフーガ 歌い出しの「こころざし」は poco marcato mf の追主題も同様
- P70 181小節 頭の4分音符から piu mosso

◎伊東先生は24日の男声東西四連で同志社グリーを率いて男声版を再演されます

◎信長先生の締めのお言葉「本番までの二週間は一年にも相当する」可能性を信じて時間を有効に使おう！

2018.6.12

文責：関@Sop